

2015年4月第1例会

日時；2015年4月7日(火)午後7時～9時45分

場所；富士吉田市青少年センター赤い屋根

参加者；後藤 2、望月 2、原 2、小池、長田、茅野、三浦、武藤+マキちゃん

ゲスト；渡辺隆次期理事、仙洞田安宏次期区書記（甲府クラブ）

卓話者；大和田浩二日本 YMCA 同盟研究所 所長（御殿場クラブ）

久しぶりの赤い屋根での例会でした。クラブバナーや歌バナー、バンコク旗の準備万端で、acco 会長の開会点鐘とあいさつで始まりしました。昨日は夏を思わせる陽気で、今日は冬に逆戻りです。体調管理に十分注意して下さい。3月の須藤さんの卓話に引き続いて、大和田さんの卓話です。甲府から渡辺次期理事や仙洞田さんが来て頂きました。より懇親を深められればと思いますと挨拶されました。ワイズソング&ワイズの信条を唱和して、書記よりゲスト紹介しました。

渡辺次期理事より発言があり、クラブから選出されて理事を受けることになった。早めに来たかったが、今になってしまった。新旧役員会で次期方針・予算は承認される時で、まったく遅くなったが、区理事として何をなすべきか？自分にはマネジメント能力もないので皆の意見を聞いて、協力をしてもらってやっていきたい。9対1の少数意見でも必要なら取り入れるべきと考えている。現状では、2つのクラブの解散、会員減少の難しい時期です。1997年にワイズが東西に分かれた原点を考えて、部長の役割を見直していきたい。部長の役割は理事に匹敵する、部主査は部長をサポートする。主査の役割の見直しも考えて、区で集めていた献金は部で集約して区に送金するシステムを取り入れたい。部に LT 委員会を設置したい。YMCA をサポートするワイズとして、100%目指して YMCA 会

員化を進める（現在 60%）。甲府クラブで基金積立しているが、松本に YMCA を作り、アジア賞を設立した YMCA 主催事業にできるように働きかけている。ぜひ次年度の運営に協力して下さいとのことでした。

諸報告；評議会（原）文書発送済み、4/25 までに出欠と文章提出

ロースター原稿；協賛分（望月）あとで事務局へ提出

プルタブ収集；本日持ってきた方は原さんに渡す

フライングディスク大会（三浦）2施設から出欠あり、優勝候補のわかあゆが地元イベントで欠席

東日本区大会；茅野・小池 OK；各自申込み。ホテルは事務局予約済み。（合計 9 名参加予定）

京都アジア大会；後藤 2 追加申込み済み（原 2 と合計 4 名参加予定）

4/25 須藤さん送別会；4/20 集計する。記念品フォトブック（後藤）、花は武藤、喜代子で確認・準備。

望月部長報告；武蔵野多摩クラブの国立桜フェスティバルに行ってきた。部長の役目として CS 補助のイベントにはすべて参加してきた。今週末 4/11-12 で区の役員会に参加予定。イベント用机イス（望月）同級生の興譲館高校校長より 5 セット貰ってきた；管理保管は三浦。

時間が押しましたが席を移し、大和田さんの食前感謝の祈りで夕食開始です。海老フライ・ポテト・ハンバーグなどと盛りだくさんの野菜、鍋物もありました。おなかいっぱいでしたが、鍋の締めうどん、ぞうすいも出て、宴会さながらの料理でした。最後にデザートもあり、やっと平らげました。

食事後、いよいよ大和田さんの卓話になりました。大和田さんの自己紹介では、岡山県出身で山梨大学在学中に花子とアンで知られた甲府教会につながり、東京 YMCA から山

梨Y, 東山荘で今になっているとの事。山梨から YMCA につながっていることに縁を感じました。

『日本 YMCA の心のふるさと東山荘の 100 周年』と銘打って、スライドを使いながら、東山荘の歴史を紹介されました。DVD では、AKB48 アンダーグループの『誰かが投げたボール』の撮影に東山荘が使われたことなども映像で紹介されました。



3.11 東日本大震災の影響で、宿泊客や利用客が激減し、非常に厳しい運営となりました。福島県郡山市からの避難受け入れなどを通して、YMCA や東山荘の役割の再発見がありました。震災の影響は東山荘にもあり、耐震診断で立て直しが決定しました。独自予算や借入れが厳しい状況でしたが、8500 万円の補助金が出ることになり、10 月着工、5 月完成の見通しとなった。道筋を付けたことで、3 月末で東山荘所長は退任となり、現在の同盟研究所所長となった。

東山荘の未来としては、普通のキャンプに出られない人たちのためのキャンプなどを進めていく。山梨 YMCA の統合キャンプ（現在のふくろうキャンプ）と同じようなプログラムです。富士山や自然を利用したプログラムも多数展開しています。今後もさらに強化していきます。

2017 年 3 月末に 1 億円目標の 100 年募金を始めました。ぜひ協力して頂きたい。この

100 年募金は、一般や企業に寄付を募っていくのですが、ただ寄付を募るのではなく、新しく建物も作って集客もしていく。社会的に価値あるプログラムを進めるためのもので、募金に協力した人が、YMCA に関わっていくことができる、また関わるのがいかに価値あることかを説いていく。これは、最も進んでいるアメリカ YMCA で生まれたリソースモビリゼーションという方式で、日本でも広げていきたい。

（卓話終了後）今月のハッピーバースデーはなく、アニバーサリーは武藤夫妻で皆でお祝いの言葉をかけました。ニコニコ BOX で、皆が一言のメッセージを寄せました。YMCA の歌を歌い、acco 会長から大和田さん、甲府クラブからのゲストに御礼を述べて、閉会点鐘で終了しました。お疲れ様でした。

《ニコニコ》

望月…甲府クラブから 2 名の参加ありがとうございました。大和田さん、これからも御殿場東山荘で頑張ってください。今月はフライングディスク大会です。全員でファイト！

原…学 Y で何度か利用させていただいたのが東山荘で一番の思い出は卒業コンパで一泊したことです。ワイズに入って、あの東山荘がこれだったんだと改めて因縁の凄さを感じました。

長田…一度、東山荘に行ってみたいと思いました。また本館以外の建物も見てみたいと思いました。

まき…きょうはジャムジーに会えてよかったです。

喜代子…本日は次期理事の渡辺さん、仙洞田さん、例会出席ありがとうございました。大和田さんの東山荘の話はよかったです。ありがとうございました。

洋美…歴史ある東山荘
何かのイベントで是非行ってみたいです。

仙洞田…久し振りに富士五湖の例会に出席しました。須藤さんが転居されることを聞き、驚いています。お身体に留意されて、たまにはワイズの会合でお会いしたいです。

五子…今日は大和田さんのお話が聞けて、ぜひ東山荘へ一度行ってみたいです。

小池…本日の良きまなびに

渡辺…次年度、東日本区の運営にご協力お願い致します。

茅野…新本館ができるのが楽しみです。
できたらぜひ、東山荘に泊まってみたいです。

淑子…3月4月とゲストスピーカーのお話をうかがいました。3月の須藤さんのお話はとても参考になりました。また、今日の大和田さんのお話は東山荘の歴史、YMCA の話でこれからのワイズ、YMCA の在り方を考えさせられました。新しい東山荘の建設も楽しみです。応援したいと思います。

後藤…大和田さん、ありがとうございます。東山荘の歴史にふれて YMCA をより身近に感じました。ワイズをやっていく意義を改めて考えさせられました。100年募金のような YMCA との関わりをより一層考え、勧めていきたいです。

acco…東山荘は私が二十数年前、東京 Y の職員だった時に新人研修で宿泊したのが最初でした。最近では昨年の富士山部会で久しぶりに訪れ、キッチンの同い年のコックさんにも会えてうれしかったです。100年という長い歴史に重みを感じました。大和田さん、ありがとうございました。

甲府クラブの渡辺さん、仙洞田さんはいつ例会に来るのかな？とみんなで話していましたがクラブのみんなにも渡辺次期理事のお顔がわかってよかったです。渡辺さん、仙洞田さん、例会出席ありがとうございました。第5回のフライングディスク大会を頑張りましょう!!!!

東京サンライズクラブ・

富士五湖クラブ合同例会

原俊彦

4月18日(土)、恒例の東京サンライズとの合同例会が開催されました。本来であれば日中に行われる山中ワークをお手伝いしそれを終えて例会に臨む積りでしたが、別荘での押せ押せの仕事に追われ、結局夕方から開かれる合同例会からの参加となりました。

東京サンライズからは長津会長始め合計6名の参加でしたが、小山(憲)さんが東西理事懇談会出席のため珍しく欠席でした。

代わって大谷さん、菰渕さんなど暫くお会いしなかった懐かしい(?)面々にお会いする事が出来ました。

例会を終えて暖炉を囲みながらの楽しい食事の時間となりましたが、何時ものようにバラエティーに富んだ盛り沢山のご馳走と美味しいアルコールを飲みながら夜の更けるまで四方山話に花が咲きました。富士五湖クラブからの参加者は望月2、原2の合計4名でした。

2015年4月第2例会

日時;2015年4月24日(金)午後8時~9時50分

場所;富士吉田市ふれあいセンター

参加者;後藤2、望月2、原2、須藤、茅野、三浦、小池、長田、武藤+マキちゃん

アッコ会長より、いよいよ富士五湖最大のCS事業のフライングディスク大会が明日になりました。よろしくお祈りしますと挨拶され、議事に入った。

5/9 第3回あずさ部甲府常磐町評議会の参加者;後藤2、望月2、小池、三浦

5/9 甲府65周年祝会;後藤2、望月2、小池
ロースター原稿確認;広告マスの確認、須藤さん
在籍でOK、転会も承認。DBCマスは、大津クラブ解散の場合、削除。洛陽に確認してもらう。

長野クラブ会長からの協力要請文書を回覧。

5/12 第1例会;フライングディスク大会の反省とフリートーク会

5/29 第2例会、6/6-7 厚木区大会。

『第5回フライングディスク大会』各担当割、作業割、持参するものを最終確認。

記録証を茅野さんが持参、三浦さんの名簿とセット、当日の受付、競技ファイル作成。

今回の賞の確認、個人賞;理事賞(ディスタンス最高者)、富士五湖ワイズ賞(アキュラシー最高者)。団体賞;市長賞(上位5名の合計最高得点グループ)、議長賞(施設利用者の参加率最高位)

始投式;田中理事、山本CS事業主任、古屋CS主査、望月部長の4名で同時に1投のみ。

選手宣誓;みとおし(海塩ウチかおるさん)、

弁当;ワイズ19+審判10+予備2=31(小池)

役割分担;召集誘導;①望月勉②小池③武藤④標。記録;①長田②後藤明③原俊④喜代子。ディスク拾い;

①宮内②山本主任③古屋主査④acco

バンザイ隊;須藤、田中理事、茅野、寺田。手

空きの人はバンザイ隊に合流する。

保険加入;団体保険加入済み(武藤)、メダル;原。表彰状・盾;acco

パン;けやき(三浦)、お茶(武藤)。その他各自担当忘れないように準備願います。

CATV 富士五湖が取材にきます(放映は5/15-16の二日間です。)

詳細は、スタッフ用プログラム、役割分担表を今夜メール送信しますので確認して下さい。

第5回 富士五湖 障害者 フライングディスク大会 in 郡内

望月勉

4月25日、富士吉田市パインズパーク芝生広場にて、第5回富士五湖障害者フライングディスク大会が行われました。富士五湖ワイズメンズクラブ最大の行事であり、最近では、富士山例会と共に、富士五湖クラブの顔となっている行事です。9時前に会場に着いたら、既に甲府21の人達が到着していました。9時半前から、各施設の人達が続々と到着して受付をしました。参加人数80名を超え、付き添いや先生、施設の職員、山梨県障害者フライングディスク協会の人、各クラブのワイズメン、マスコミ等、総勢150人もの人が集まりました。東日本区から田中理事、CS主査の山本さん、あずさ部CS主任の古屋さん、甲府21、甲府、武蔵野多摩からもお忙しい中参加して頂きました。競技は、アキュラシーとディスタンス競技の2種目を行い、各パート毎、1位から3位までメダル、そして全員にクッキーの参加賞が手渡されました。表彰式では、ワイズ賞、富士吉田市長賞、議長賞、東日本区理事賞等が各施設や個人に、メダル、盾等が渡されました。障害を持った人達が、一生懸命競技をする姿は、感動するものがあります。富士五湖クラブの代名詞として、これからも続けていきたいと思っております。



三浦洋美
 第5回目の節目に田中理事、山本CS事業主任、古屋CS主査、標次期部長、宮内武蔵野多摩会長、茅野メン、寺田メンと多くのワイズメンの協力をいただきながら盛大に行うことができました、ありがとうございます。今大会からディスタンス競技も行い充実した大会になったことを実行委員として嬉しく思っています。真剣な眼差しでアキュラシーゴールを見つめる選手たちの姿に感動をいただいています。メダルを頂いた喜び、取れなかった悔しさそれぞれの気持ちをまた次の大会を目指して日々の生活の生き甲斐となってくれることを願ってます。



榮譽をたたえてバンザイ!!!

〈記録〉後藤明久

2015年4月25日（土）8:30集合9:30受付開始

9:50開会式12:00閉会式

参加者；後藤 2、望月 2、原 2、須藤、長田、三浦、小池、武藤+マキちゃん

ゲスト協力ワイズ；田中理事、山本 CS 事業主任、古屋 CS 主査、標次期部長、宮内武蔵野多摩会長、茅野メン、寺田メン

協力；山梨県障がい者フライングディスク協会より審判 11 名（三浦重複）

結果は、理事賞にディスタンス最高者 36.62 mで富士見台中の白須拓耶さん、富士五湖賞にアキュラシー最高者 8/10 投でけやきハウスの小沢吉之助さん、市長賞に上位 5 名の合計得点グループで 27 点のけやきハウス、議長賞に施設利用者の参加率最高位でくるみ富士事業所になりました。

追記；今回のイベントを通して、CATV 富士五湖の堀内さん二人が、長い時間撮影と取材をしてくれました。来る 5 月 15～16 日（金土）の 8 時 10 時 16 時 19 時 22 時と放送されることになりました。この地区の方はぜひご覧ください。



昼食の後は草刈り & 小枝拾い作業を行い、パークの散策をしました。

みなさまお疲れさまでした！

須藤さんの送別会

武藤五子

望月喜代子

4月25日、昼間は障害者フライングディスク大会があり、夕方5時半から、富士山駅3階にある仙杵で須藤さんの送別会を、富士五湖クラブから12人、東京武蔵野多摩クラブの宮内さんが参加してくれました。食事をしながら、今まで須藤さんとの思い出等一人ひとりが話をしました。その度に私は涙が出ました。楽しかった思い出が次から次と脳裏に浮かんでいきます。最後に須藤さんの話で、富士五湖クラブでのいろいろな思い出話等してくれました。寂しいですけど、また富士五湖クラブのイベント等、出られる時には来てくれるそうなので、また会える事を楽しみにしています。富士五湖からも須藤さんに会いに行く事を約束しました。私の人生の中でも大きな影響を与えてくれた人でした。これからも宜しくお願いします。

フライングディスク大会も、無事に開催する事ができた、4月25日に伊東に引っ越しされる須藤さんの送別会が行われました。

今まで富士五湖クラブを導いてくださった須藤さんにメンバーが、それぞれに感謝の気持ちを直接伝える事ができました。

私自身も悩みを聴いていただいたり、須藤さんからかけていただいた言葉を忘れずにいようと思いました。

送別会の後、須藤さんをご自宅へお送りし、奥様にご挨拶をさせていただき、伊東に遊びに行かせていただく事を伝えさせていただきました。

実は伊東にどんな所があるか何度かネットで調べました。

お別れは寂しく思いましたが、また会える事を楽しみにしたいと思います。

「あれや これや」

原淑子

去年のNHK朝のテレビ小説「花子とアン」の第1回目を見た時に耳と目が釘付けになりました。

「～ところがいま曲がり角にきたのよ。曲がり角をまがった先には何があるのかは分からないの。でもきっと1番良いものに違いないと思うの。～」これは、「赤毛のアン」の文章の一節ですが、学生の頃、幾つか有る好きな言葉の一つでした。若い頃に出会った言葉、心に残る言葉を書き留めて、何かの折には読んだりしたものでした。言葉の内容が目標の時も有りました。あつと言う間に68才。今では書棚の隅に置かれたままのノートです。この「花子とアン」をきっかけに、又、ひもとき、見直しました。色々有る中で、下の3つは、今の自分にとっても変わらない言葉でした。何だか、余り成長していないのかなあ・・・とってしまいます。持って生まれた性格は、そう簡単には、変わらないのかもしれませんが。ご笑覧下さい。

[1] 今日

はげしい 変化の中で
柔軟な広い心を持ち
最高のものを大切に
途中を美しく
明日を信じて生きる

いつ何処で、誰の言葉だったのか・・・。

最後の業の「生きる」が「生きる」で無いのが不思議です。

(2) 上記の「赤毛のアン」の文章。

「アン」シリーズ (10 巻) から、他に色々。

(3) おやもう三時 仕事はいっぱい

あわてる事はない 小さいこと一つ

このはがき一枚を ゆっくりと力をこめて

書き終えよう それから また 小さいことを

もう一つ そして日がくれたら 電燈をともしよう

最後に、<旧約聖書 伝道の書 第三章 1-8 >です。

これこそ、全てに通じるといつも実感しています。

次は、後藤明久さんお願いします。

これからの予定

5月 9日(土)	第3回あずき部評議会&甲府クラブ 65周年記念例会	岡島ローヤル会館
5月 12日(火)	5月第1例会	ふれあいセンター
5月 29日(金)	5月第2例会	ふれあいセンター
6月 6日~7日	第18回東日本区大会	厚木市文化会館&インプラントホテル
6月 9日(火)	6月第1例会	ふれあいセンター
6月 13日(土)	第18回山梨YMCA チャリティラン	小瀬 山梨中銀スタジアム
6月 26日(金)	6月第2例会	ふれあいセンター

《5月 YMCA だより》

露木淳司

北は盛岡から、南は神奈川・山梨まで、東北、関東の東日本地区 YMCA から総勢 70 名の理事、常議員、総主事が、横浜の湘南とつか YMCA に集い、研修会が開かれました。横須賀基督教社会館の創設者の阿部志郎さんが基調講演に立たれ、89歳というご高齢を感じさせない力強い口調で YMCA の使命について語ってくれました。終戦直後にフィリピンに行かれた時の話から始まり、アジア諸国に根強くわだかまる反日感情について「和解」のために日本人がなすべきこと、YMCA を通じてできることを示されました。Good fence makes good neighbor. 「よき壁はよき隣人を生む」という言葉を通じて、垣根を花で飾ること、文化と文化、国と国との間に花を咲かせることこそが YMCA の使命であり、私たちローカルの YMCA では、人と人の間に一輪の花を咲かせることが責務であるとのお話が心に残りました。教会と YMCA の関係についても話され、種をまく人、収穫する人・・・、様々な役割を担う人があって、神様と共に喜ぶという話をお聞きした時は、高野本男さんが生前よく取り上げられていた「私はパウロにつく、否、私はアポロにつく、しかし成長させてくれるのは神である」という聖句を思い出しました。ワイズメンズクラブと YMCA の関係も同じでしょうか。それぞれの働きを存分に発揮して、神の畑、神の建物として豊かな収穫を恵みとしていただきたいものです。まもなく第 18 回山梨 YMCA チャリティーランが始まります。皆が一つになって一つの目標のために、今年も共に気持ちの良い汗を流しましょう。

...つばやき...

フライングディスク大会も天候に恵まれ、たくさんのワイズメンの協力をもって無事に終わることができてよかったです。参加されたみんなの笑顔が何より素敵でした！また、来春には須藤さんの住まう伊東にみんなで 1 泊旅行に行くことも決まり今から楽しみですね！acco